

地域	鳥取県境港市	認定日	平成20年 9月19日	通巻番号	6 - 20 - 001
----	--------	-----	-------------	------	--------------

事業名	日本海からの贈り物「ベニズワイガニ」中規格サイズ品を活用した大衆向け商品の開発とその販路拡大
-----	--

連携体	中小企業者 株式会社 門永水産(製造業)
	農林漁業者 漁徳水産 有限会社(漁業)
	連携参加者

サポート機関等	(財)鳥取県産業振興機構、中小機構 中国地域活性化支援事務局
---------	--------------------------------

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

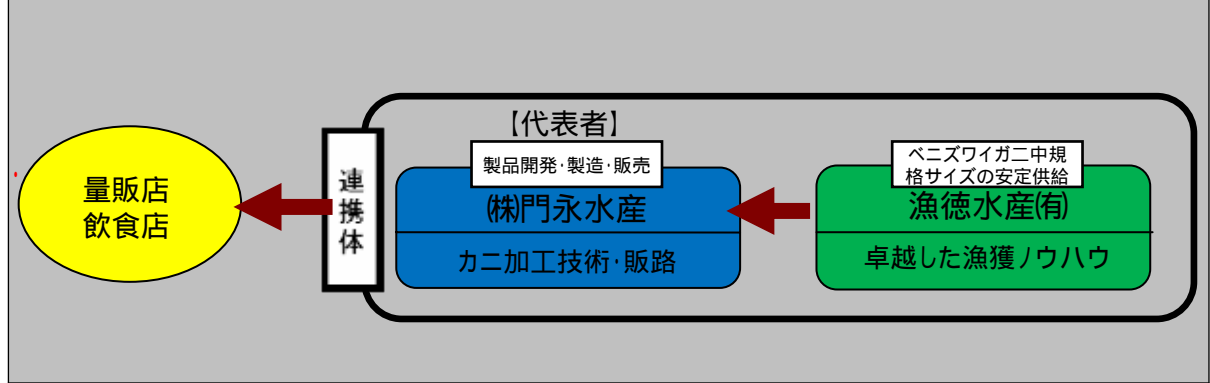
連携の経緯
 境港のベニズワイガニは水揚げ日本一を誇るが、地元では加工原料としてのイメージが強く、ズワイガニ(松葉ガニ)と比べて、食材として扱われる事が圧倒的に少ない。その中でも特に価格が安い中規格サイズ品の付加価値を高める事が加工・水産両事業社にとって大きな課題であった。本事業ではカニ加工会社の(株)門永水産と、ベニズワイガニ漁業者の漁徳水産(有)が連携して商品開発・販路の拡大を進める事によりベニズワイガニ特に中規格サイズ品の付加価値の向上を目指す。



新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力
 ・カニ鍋料理の代名詞ズワイガニ(松葉ガニ)に対してベニズワイガニは筋肉中の水分含有率が高いのと、筋肉を構成する筋繊維が細いのが特徴であり、深海性の海老類と同様甘味が強い。
 ・筋肉が粗く太いズワイガニのボリューム感には勝てないものの、みずみずしさと甘味においてはベニズワイガニが勝る。
 ・そして、決定的に違うのが価格であり、ズワイガニの約半分の価格でしゃぶしゃぶ等「カニ鍋」料理を家庭で日常的にたっぷり味わうことができる。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等
 従来の業務用途から、一般家庭向け食材としての新たな販路提案による、知名度向上。
 既存の「ズワイガニ」に並ぶブランド確立による、漁業関係者の経営力向上。
 当事業の計画最終年度(H23年度)売上高は、連携2社合計で260百万円を見込む。

代表企業等の連絡先
 代表者・所在地:株式会社 門永水産(鳥取県境港市昭和町12-27)
 電話番号:0859-44-3011
 FAX番号:0859-42-6778
 E-mail: takasige@kadonaga.com
 ホームページ: <http://www.kadonaga.com/>